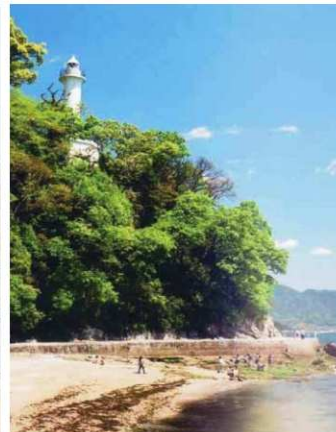


広島港宇品・出島地区賑わい創出に係る基本方針

— 人と船が行き交う瀬戸内海の玄関口 —



【表紙の唄】

みなとの唄（明治 29 年 国民唱歌）

作詞 旗野十一郎 作曲 吉田信太

元宇品と宇品に架かるめがね橋（現あかつき橋）から眺めた、当時の宇品港の活気溢れる光景を唄ったものと言われています。

【表紙の写真】

中央 : 帆船フェスタ(日本丸) [宇品波止場公園]

下左 : クルーズ船とプロムナード [宇品デポルトピア]

下中 : 原生林・自然海岸 [元宇品地区]

下右 : 広島みなと夢花火大会 [宇品波止場公園他]